



排水設備 工事責任技術者 DVD講座

基礎知識から合格レベルの実力レベルまで

DVD教材で合格力を確実に養成 **19時間**

DVD講座

- 1 講義ビデオ (全10巻) ● DVD (各巻約114分×10巻)
- 2 テキスト (全1冊) ● 受験対策テキスト (A4ファイル版)



●内容・構成

(収録時間：合計約19時間)

講義科目	時間	講義科目	時間
1 総論	●下水道の役割 ●用語の定義 他 (109分)	6 排水設備の設計Ⅳ	●屋外排水設備② (137分)
2 調査・測量	●調査・測量●やり方 (93分)	7 排水設備の設計Ⅴ	●屋外排水設備③ ●私道排水設備① (139分)
3 排水設備の設計Ⅰ	●屋内排水設備① (123分)	8 排水設備の施工Ⅰ	●私道排水設備② ●屋外排水設備① (124分)
4 排水設備の設計Ⅱ	●屋内排水設備② (117分)	9 排水設備の施工Ⅱ	●屋外排水設備② ●私道排水設備 (80分)
5 排水設備の設計Ⅲ	●屋外排水設備① (131分)	10 参 考	●択一・〇×・語句抽出 ●語句記入・記述方式 (59分)

指導課題+模擬問題

- 1 指導課題 (全8回)
 - 1. 排水設備の概観/調査測量
 - 2. 排水設備の設計・屋内排水設備
 - 3. 屋外排水設備の設計Ⅰ
 - 4. 屋外排水設備の設計Ⅱ
 - 5. その他の設備の設計
 - 6. 土量・流量等の計算
 - 7. 屋内・屋外排水設備の施工
 - 8. その他の設備の施工/参考
- 2 模擬問題 (全3回)
 - 1. 模擬試験問題Ⅰ
 - 2. 模擬試験問題Ⅱ
 - 3. 模擬試験問題Ⅲ



期間限定特別価格

¥42,000
(本体 ¥37,800)
(税 ¥4,200)

受講料

講師

テキスト

小泉 明
当社専任講師
1級管工事施工管理技士・1級土木施工管理技士

受験対策テキスト
(A4ファイル版)

自宅がライブ
講義の教室に!



わかりやすい
ベスト講義!

迫力の“ライブ
ビデオ講義”と
通信指導課題が
合体した画期的
学習システム!

講座の特徴

- 本試験に100%出題される必須知識を網羅したDVDと指導課題により、本試験突破に必要な実力を短期間に習得します。

DVD講座

- 本試験では「管底高」や「地盤高」等の計算問題が多く出題されます。
- 本講座では、計算問題を基礎から応用までステップ形式でわかりやすく解説しています。



排水設備責任技術者

あなたの会社も指定工事店！

受験案内

- 排水設備の設備等の工事（規則で定める軽微な工事は除く）は、技術的能力の確保と適正な工事施工のため、排水設備の工事に関し、規則で定める技能を有する者（以下「責任技術者」という。）が専属する業者として、市町村長が指定したもの（以下「指定工事店」という。）でなければ行ってはならない旨、各市町村の条例で規定しています。
- 現在、下水道事業の普及率は、宮城県65%、福島県31%、山形県50%、岩手県35%、秋田県37%、青森県40%と未だ31%～65%と低く、公共事業削減の傾向のなかでも今後の下水道事業の実施が期待できるところです。
また、下水道処理開始より3年以内に利用者の水洗便所への切り換えが法的に規定されており、排水設備工事の費用負担は各個人単位であるため、公共工事削減の中において受注高確保の一端となるものと思われます。

公認店の 認定

- 認定を取得するには、各市町村長が委託している県下水道公社、又は（社）日本下水道協会 県支部の実施する下水道排水設備工事責任技術者試験に合格後、県あるいは各市町村に指定期日までに責任技術者を登録する必要があります。
- 認定基準
 - （1）県あるいは各市町村内に営業所を有するものであること。
（各市町村の規定により異なります。）
 - （2）営業所毎に責任技術者を1名以上置いていること。
 - （3）排水設備工事を施工するために必要な設備及び機器を有していること。
 - （4）他（各市町村の規定により異なります。）

責任技術 者の業務

- 排水設備工事に関する技術上の管理
- 排水設備工事に従事する者の技術上の指導監督
- 排水設備工事が排水設備等の設置及び構造に関する法令の規定に適合していることの確認
- 市町村が行う竣工検査への立ち会い

受験資格

- 試験の実施日において年齢が満20歳以上で、かつ次に掲げるものの一つに該当する者。
 - 一、下水道工事又は、排水設備工事の設計又は、施工に関し、受験申込み日において2年以上の実務の経験を有する者。
 - 二、高等学校以上の学校を卒業した者で、下水道工事又は、排水設備工事の設計又は施工に関し、1年以上の実務の経験を有する者。
 - 三、高等学校以上の学校の土木工学科、農業土木科、農業工学科、建築科、建築工学科、設備工学科及び衛生工学科又は、これに該当すると、支部長が認めた過程を修了して卒業した者。
- 自治体によっては年齢、工事経験等違いがあります。詳細は担当主事までお問合せ下さい。

試験実施 スケジュール

- 申込受付期間：5月～10月初旬（下水処理区域指定の各市町村窓口で受付）
- 試験日：7月下旬～11月中旬（各県により異なりますので、詳細は当協会までお問合せ下さい）

出題内容

- （1）下水道の一般知識に関すること。
- （2）排水設備の法律的知識に関すること。
- （3）排水設備の設計（設計監理を含む）、施工（施工監理を含む）及び維持管理の技術的知識に関すること
- （4）排水設備の新設、増設、改築及び撤去工事に係わる事務手続きに関すること。

TGK (株)東北技術検定研修協会

本社 〒980-0802 仙台市青葉区二日町13-26ネオハイツ勾当台2F

問い合わせ E-mail : info@tohokugiken.com

TEL 022(738)9312 FAX 022(738)9365

お申込の場合は右記まで 七十七銀行 本店 (管) 0 2 1 3 6 9 1 (株)東北技術検定研修協会 (本社住所) 〒980-0802 仙台市青葉区二日町13-26 2F